
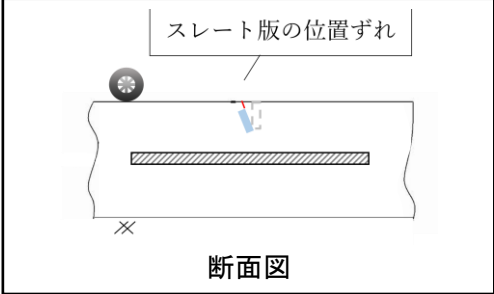
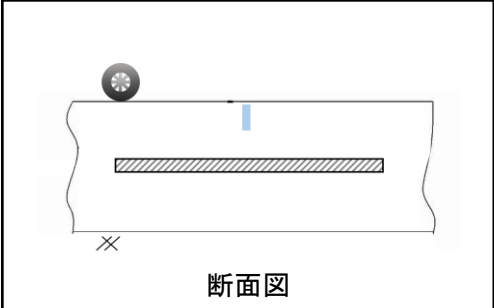
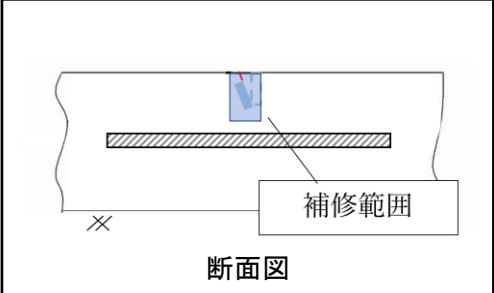


発生箇所	②横目地
分類	材料・施工
参考箇所	4-8-6 目地の施工
<p>●内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダミー目地付近に角欠けが発生した。 	
	
<p>●原因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打込み目地としてスレート版を設置しているが、仕上げ時のフロート、ブラシ作業により、スレート版がずれた。 ・施工時の過度なコテ仕上げなどにより部分的に材料分離が生じた。 	
 <p style="text-align: center;">断面図</p>	
<p>●発生防止策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打込み目地のスレートを、所定の位置に正確に入れる。 ・スレートの高さに注意して設置する。(スレートの高さは必ず仕上がり高さから5mm程度低く設置する、低すぎた場合も、ひび割れに影響するので注意する。) 	
 <p style="text-align: center;">断面図</p>	
<p>●発生した場合の対応策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れと目地に挟まれたコンクリート片(深さ5cm程度)を除去し、周辺の脆弱部を取り除き、無収縮モルタルなどを用いて断面修復を行う。 	
 <p style="text-align: center;">断面図</p>	